

第21期～第25期 ボランティアプログラムのご案内

2011年11月2日
プロジェクト結 事務局

募集要項①

■催行日程

【第21期】	事前研修・東京発11/20(日)	現地活動11/21(月)～25(金)	東京着11/26(土)早朝
【第22期】	事前研修・東京発11/27(日)	現地活動11/28(月)～12/2(金)	東京着12/3(土)早朝
【第23期】	事前研修・東京発12/4(日)	現地活動12/5(月)～12/9(金)	東京着12/10(土)早朝
【第24期】	事前研修・東京発12/11(日)	現地活動12/12(月)～12/16(金)	東京着12/17(土)早朝
【第25期】	事前研修・東京発12/18(日)	現地活動12/19(月)～12/23(金)	東京着12/24(土)早朝

※ ハーフプラン： 子どもたちへの支援活動は、できるだけ1人が長く行うことが必要なため、可能な限り上記日程でのフル参加をお願いします。やむをえずハーフプランでの参加をご希望される場合、復路は 水曜22時石巻発 ～ 翌木曜日、朝5時半頃新宿着 となります。

※ 交通手段： ドライバー付きの貸切バスで、都内より現地に向かいます。ただし定員に満たない場合は、「プロジェクト結」が手配する車両や公共交通機関(高速バス)を使って移動して頂きます。その場合、到着時間が上記とは異なることがあります。

■訪問先

宮城県 石巻市、女川町、南三陸町、 他を予定

■募集人数

10～20名(期により異なります)

基本スケジュール

日曜日



■ 往路:現地への出発

事前研修 : 日曜日 9時~15時頃(都内) ※詳細は別途ご連絡
チームビルディング、子どもとの関わりを学ぶワークショップ

東京発 : 日曜日 16時頃 都内より出発 ※詳細は別途ご連絡

現地着 : 日曜日 22時頃 宿泊所(石巻市) ※到着時間は道路状況により変動

※ドライバー付きの貸切バスで、都内より現地に向かいます。但し定員に満たない場合は、結が手配する車両や、公共交通機関(高速バス)で現地に入って頂きます。

月曜日



■ 現地活動

※天候や現地状況により活動内容は変動いたします。

場所 : 石巻市内 女川町内 南三陸町内他

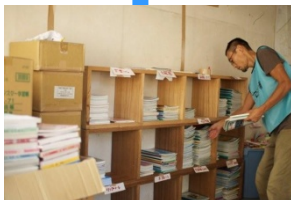
内容 :

【09時~14時頃】 支援物資の回収や仕分けを中心に活動

【15時~18時頃】 仮設住宅や学校などで、子どもの学び・遊び支援の活動

【夜】入浴・夕食後、宿泊所で一日の振り返りミーティング

火曜日



水曜日



木曜日

金曜日



■ 復路:現地からの帰宅

石巻または仙台発 : 金曜日 22時頃出発。 ※詳細は別途ご連絡

東京着 : 土曜日 早期5時半~6時頃 ※到着時間は道路状況により変動

※ドライバー付きの貸切バスで、現地から都内に向かいます。但し定員に満たない場合は、結が手配する車両や、公共交通機関(高速バス)でお帰り頂きます。

土曜日

1日の活動例(日常支援)

時間	活動内容
6:30	起床 各自出発準備、朝食をとります。
8:00	ミーティング 1日の活動について、プロジェクト結のリーダーより説明を行います。
9:00～14:00	復興支援(支援物資回収、仕分けなど) 現地の要望に応じて、各種復興支援を行います。昼食はリーダーの指示に従っておとりください。
15:00～17:30	放課後支援 現地の学校や仮設住宅の希望に応じて、遊びの支援などを行います。 (ドッジボールやかくれんぼなどの外遊び支援、屋内での読み聞かせやパズル、ねんどなど) 小中学校から支援物資の回収、仮設住宅でのニーズのヒアリングなども、 現地の状況に沿って行う可能性があります。 賛同団体様のプログラムを実施する場合は、運営サポートをお願いします。
18:00～19:00	入浴・夕食準備 チームで自炊いただきます。
19:00以降	夕食、ミーティング、自由行動 ミーティングでは一日の振り返りをチーム全体で行います。自由時間に入浴をお願いします。 ※安全・健康のため、深夜行動はお控えください

※1日の活動内容、時間は、現地の状況に応じて変動しますのでご了承ください。

生活環境について

◆宿泊について

現地企業の施設(大広間およびアパートなど)に男女別の部屋に宿泊します。

- ・台所、洗面所、水洗トイレ、布団完備
- ・お風呂もありますが、現地銭湯も利用が可能です(利用料は個人負担となります)
- ・洗濯機が使用できますので、着替えなどの荷物は最小限で大丈夫です。
※洗剤はできるかぎりご持参ください。余った分は寄付頂いても構いません。

- ・朝食・昼食は各自で現地調達、夕食はチームで自炊の予定です。

◆ライフライン情報

宿泊地域のライフライン・通信状況は以下の通りです。

- ・水、電気、ガス:あり
- ・通信:インターネット(通信可)、イーモバイル(通信可能。大容量データ通信には不適)、携帯電話各社(通信可能。接続不安定なエリアあり)

◆気候・安全情報

- ・平均気温 3.9度(朝晩は冷え込みますので厚手の服をご用意ください)
- ・津波の被害による各種廃棄物の粉じんあり。エリアにより腐敗物などの異臭あり。
- ・雨天時、満潮時に、沿岸地域は一部冠水が見られます。



※就寝場所の例



※冠水時の状況(上記は台風通過後)
浸水の深さは、5～15cm程度。

事前にご用意いただくもの



持ち物

1. マスク：粉じんなどの吸入防止に必要となります。
2. 運動靴：子どもたちのサポート活動で使用します。
3. 上着：雨天時、朝晩は冷え込む場合がございます。防水・保温が可能なウインドブレーカーなどをお持ちください。
4. 着替え：動きやすいものをお持ちください。
5. 生活用品：タオル、歯ブラシ、化粧品、ウェットティッシュ、消毒用ハンドジェルなど。
6. 常備薬
7. 免許証：現地内の移動は、ボランティアの方にプロジェクト結の車(保険加入済)を運転をお願いする場合があります。
免許をお持ちの方は、ご協力をお願いします。

※食糧・水は、移動中または現地にて調達が可能です。

「ボランティア保険」加入 ※必須

支援活動への参加が決定しましたら、(社)東京都社会福祉協議会が提供しているボランティア保険に各自ご加入をお願い致します。
※ 事前に参加証明書の確認をさせていただきます。加入の確認ができない場合は、参加をお断りさせていただく場合がございます。

■保険期間：平成23年4月1日～平成24年3月31日までの1年間

■補償内容：活動時のけが、感染症、天災による被害など

■保険料：プランに応じて、600円、1000円、1400円となります。 ※余震が続いておりますので、必ず天災プランをご選択ください。

保険プランの詳細、ご加入は、以下をご参照ください。

<http://www.tokyofukushikaku.co.jp/pdf/V1-hokennaiyou.pdf>



注意事項と参加のメリット

◆ 注意事項

被災地はまだ余震が続くなど、首都圏とは違った環境です。また被災の有無に限らず、子どもの支援を行うことは大人との付き合いとは違い「想定外」が当たり前です。そのため、全てが予定通りに進行する通常のツアーとは異なり、予定などの変更が発生しうることをご承知おきください。

また、現地活動中の地震災害などは、基本、自己責任となります。なお、子どもの支援活動中の不測の事故等については、スポーツ指導者総合保険の範囲内で、プロジェクト結にて対応致します。

◆ プロジェクト結ボランティアプログラムご参加のメリット

● 被災された方々、子どもたちとのふれあいを通じた「社会感度」の向上

→「イノベーションの時代」にもっとも必要と言われる「社会ニーズ」を感知するチカラを、実地経験を通じて培います。

● 事前研修を通じた対話力、ファシリテーション力の向上

→事前研修は、文科省「熟識」公式ファシリテーターを中心に実施いたします。日常の業務でも求められるファシリテーション力を飛躍的に高めます。

● 異業種の方々とのネットワーク構築

→ボランティアには、製造業からサービス業まで、多岐に渡る企業から人が集まります。一週間の共同生活を通じ、参加された皆さまの「ネットワーク力」が高まります。

● 「たくましい心」の成長

→ボランティア活動と日々の振り返り、そして仲間との共同生活。業務では絶対に経験しない境遇での活動を通じ、参加された皆さまが(本当は)持っている「たくましい心」が育まれます。